

謹んで震災被害のお見舞い申し上げます

地震発生から2ヶ月が過ぎ、復興に向けて更にお忙しいこととご推察いたします。福島第一原発事故の収束、福島県の復興を心よりお祈りしております。

私の子どもの参加する、桃園日本語クラスでは、東北地方の皆さんに元気になってもらおうと、応援メッセージを作成いたしました。同封させていただきます。

4月23日には、桃園県中崙市在住の日本人の呼びかけで義捐コンサートが行なわれました。中崙市の地区長さんたちが、132万円の義捐金を集めてくださり、そのお礼に対するコンサートで日本人音楽家によるピアノとフルートの演奏が行われました。桃園日本語クラスの子どもたちも「手のひらを太陽に」と、台湾の方に馴染みのある「ぞうさん」「桃太郎さん」を歌いました。

4月30日には、桃園市内の小学校で行われたフリーマーケットの場をお借りして、義捐バザーを行いました。台湾の会社が無料で商品を提供くださったり、「Pray For Japan」の義捐バッジを作成してくださったりと、温かい支援をいただきました。当日は、1時間半のバザーでしたが、3万円の収益を得ることができました。この収益は交流協会を通じて日本赤十字社に送金してもらうことにしました。

今後も義捐活動を継続していきたいと思っております。少しでも被災地の皆様のお役に立てたらと願っております。

(交流協会台北事務所 領事室 笠井様より)